

授業科目名	生命の科学（感染と免疫）					学期	曜 日	校時
英 語 名	Life Sciences（Infection and Immunity）							
担 当 教 員 名	中込 治 由井 克之 他	単位数	2 単位	必修 選択	選択	後期	水曜日	1 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
1) 人に感染を起こす各種微生物の基本的な性状と病原性について概説できる。 2) 感染症に対する免疫系の防御の基本的仕組みについて説明できる。 3) 免疫系が関与する病気について基本的な事項を説明することができる。 4) 感染症を制御するための医学的対策について説明することができる。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
指定教科書 「感染と免疫」John Playfair 著、入村達郎訳、東京化学同人 教科書に沿って授業を行うので、受講者は必ず教科書を入手すること。								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
全 学 部	最終試験により判定する。 授業中に課するレポート、授業への参加状況も考慮する。							
授 業 計 画								
第 1 回 (1 0 月 5 日): 1 章 序論：寄生、感染、そして免疫 (中込) 第 2 回 (1 0 月 1 2 日): 2 章 寄生体 (中込) 第 3 回 (1 0 月 1 9 日): 3 章 外部の防御壁と寄生体がそれをかわす仕組み (中込) 第 4 回 (1 0 月 2 6 日): 4 章 寄生体の存在による病気 (中込) 第 5 回 (1 1 月 2 日): 5 章 免疫系 (由井) 第 6 回 (1 1 月 9 日): 6 ~ 8 章 自然免疫 (由井) 第 7 回 (1 1 月 1 6 日): 9 , 1 0 章 適応免疫、B 細胞と抗体 (由井) 第 8 回 (1 1 月 3 0 日): 1 1 章 T 細胞と MHC (由井) 第 9 回 (1 2 月 7 日): 1 2 章 抗体応答 (由井) 第 1 0 回 (1 2 月 1 4 日): 1 3 , 1 4 章 細胞性免疫応答、寄生体が適応免疫をかわす仕組み (Ahmed) 第 1 1 回 (1 2 月 2 1 日): 1 5 、 1 6 章 適応免疫による病気 (本間) 第 1 2 回 (1 月 1 1 日): 1 7 章 免疫不全 (Ahmed) 第 1 3 回 (1 月 1 8 日): 1 8 章 ワクチンの接種 (Ahmed) 第 1 4 回 (1 月 2 5 日): 1 9 , 2 0 章 化学療法 (Ahmed) 第 1 5 回 (2 月 8 日): 最終試験								
オフィスアワー（質問受付時間） 質問等は、授業時間中及び後に教室内で対応する。								